



楽しいけれど 気をつけて

- ★ 気象状況を考えて
乾燥注意報が出ている時、また、風が強いと感じる時は無理をせず、花火をやめましょう。
 - ★ 注意書きを必ず読んで
花火に書いてある「遊び方」を必ず守りましょう。また、火薬をほぐしたり、数本の花火をまとめて点火したりすると、火薬が一度に燃えて、時には爆発することもあるので絶対にしてはいけません。
 - ★ 必ず水の入ったバケツを用意して
不発だった花火に不注意に近づいてはいけません。また、不発の物も含めて、一度点火した花火の燃えがらは必ず水の中に入れて完全に消火しましょう。
 - 子供だけで遊ばせないで
子供だけで夢中になって遊んでいると、火の怖さを忘れて花火に近づき過ぎる場合もあります。必ず大人が付き添ってあげてください。
 - ★ 安全な場所を選んで
花火から出た火の粉が周囲に燃え移って火災を起こす場合があります。花火をする時は、周囲に燃えやすい物が無い場所を選びましょう。
- 花火は夏の夜の風物詩。庭先などで遊ぶ花火は、楽しい思い出を作ってくれます。でも、どんなにきれいなものであっても、花火は「火」です。取り扱いを間違えると火災やけどの原因になります。花火を始める前には次の事に十分注意し、楽しく遊びましょう。

広報おおだて 平成6年8月1日号(No.610)
発行/大館市 〒017 秋田県大館市字中城20
☎0186-49-3111
編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

 広報おおだては再生紙を使用しています。

(表紙: 長木川河川庭苑)